

ヴェルディ/歌劇『ラ・トラヴィアータ』（椿姫）全幕

（新演出・日本語字幕付・原語上演）

ヴィオレッタに世界中の歌劇場で数々のタイトルロールを歌っている、エヴァ・メイが登場！
演出に海外での評価も高い“速度ある”クリエイター集団、ニブロールを主宰する矢内原美邦を迎え、
全く新しい『ラ・トラヴィアータ』（椿姫）に挑戦！
指揮はスウェーデン・ヨーテボリ歌劇場の総監督、H. シェーファーが務める。

白河文化交流館コミネス（特定非営利活動法人カルチャーネットワーク）
金沢歌劇座（公益財団法人金沢芸術創造財団）
東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）



矢内原美邦（演出・振付） コメント

「椿姫」はこれまで数多くの演出家によって舞台化されてきました。そんな名作をオペラとはまるで無縁な作品を作ってきた私が演出することになって正直ビビっています。それでもこの作品は語る者、観る者によって世界のそれぞれの側面を見せてくれる懐の深い作品だとも思っています。この作品がいまなお語り継がれる理由は音楽的な素晴らしさはもちろんのことですが、やはりいつの時代にも通ずる社会的な問題を孕んでいるからだと思います。原題「La traviata」は「道を踏み外した女」という意味です。ヒドイ言われようですが、彼女は自身の存在を認めてもらうために、正しいと思う道を生き抜いたまですごいと思います。このヴィオレッタという私とは生まれも育ちもその境遇もなにもかも違う女性の生について、その死についてどう描くことができるだろうかと私は考えます。その時代をひとりの女性として、ひとりの人間として、その人生を全うしようとした彼女の生き様をしっかりと見つめ直したいと思います。


<全国公演スケジュール>

2020年	2月	9日(日) 14:00	白河文化交流館コミネス大ホール(福島県白河市) お問合せ(チケット取扱い): 白河文化交流館コミネス 電話 0248-23-5300(火曜日を除く9:00~20:00) WEB http://www.cominess.jp/ チケット発売日: 今秋予定
	2月	16日(日) 14:00	金沢歌劇座(石川県金沢市) お問合せ: 金沢芸術創造財団 電話 076-223-9898(9:00~17:00) WEB http://www.kanazawa-arts.or.jp/ チケット取扱い: 石川県立音楽堂チケットボックス 電話 076-232-8632 WEB https://ongakudo.jp/ チケット発売日: 今秋予定
	2月	22日(土) 14:00	東京芸術劇場 コンサートホール(東京都豊島区) お問合せ(チケット取扱い): 東京芸術劇場ボックスオフィス 電話 0570-010-296(休館日を除く10:00~19:00) WEB http://www.geigeki.jp チケット発売日: 芸劇メンバーズ先行発売:2019年8月24日(土) 一般発売:2019年8月31日(土)

キャスト & スタッフ

指揮	: ヘンリク・シェーファー
演出・振付	: 矢内原美邦
管弦楽	: オーケストラ・アンサンブル金沢（白河公演、金沢公演） 読売日本交響楽団（東京公演）
合唱	: コミネス混声合唱団（白河公演） 金沢オペラ合唱団（金沢公演） 新国立劇場合唱団（東京公演）
ヴィオレッタ	: エヴァ・メイ
フローラ	: 醍醐園佳
アンニーナ	: 森山京子
アルフレード	: 宮里直樹
ジェルモン	: 三浦克次
ガストーネ	: 古橋郷平
ドゥフォーール男爵	: 三戸大久
ドゥビニー	: 高橋洋介
グランヴィル医師	: ジョン・ハオ
ジュゼッペ	: 三浦大喜
フローラの召使	: 杉尾真吾
使いのもの	: 井出壮志朗
副指揮	: 辻博之
コレペティトール	: 岩淵慶子
演出補	: 根岸幸
照明	: 伊藤雅一
音響	: 石丸耕一
衣裳	: 田中洋介
映像	: 高橋啓祐
美術	: 松生紘子
ヘアメイク	: フォレスト
舞台監督	: 酒井健
プロダクションマネージャー（テクニカル）	: 關秀哉

共同制作：白河文化交流館コミネス（特定非営利活動法人カルチャーネットワーク、白河市）
金沢歌劇座（公益財団法人 金沢芸術創造財団）
東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）
公益財団法人石川県音楽文化振興事業団（オーケストラ・アンサンブル金沢）
公益財団法人読売日本交響楽団

助成：  文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業（共同制作支援事業） |
独立行政法人日本芸術文化振興会

協力：劇場、音楽堂等連絡協議会



全国共同制作とは

文化庁の助成を得て、全国の劇場・音楽堂、芸術団体等が高いレベルのオペラを新演出で制作するプロジェクト。
2009年度から開始し、近年では野田秀樹演出のモーツァルト『フィガロの結婚』（2015年度/全国10都市13公演）、森山開次演出の『ドン・ジョヴァンニ』（2018年度/3都市4公演）など実績を積んでいる。

プロフィール

指揮：ヘンリック・シェーファー



22歳の時に最年少でベルリン・フィルのメンバー（ヴィオラ）となり、在籍中は13年間にわたり、クライバー、ムーティ、ラトル等の指揮者と演奏活動を行った。その傍らライブツィヒで指揮を学び、2000年にクラウディオ・アバドの指名によりベルリン・フィルのアシスタント・コンダクターとなり、『トリスタンとイゾルデ』やマーラー、ブルックナーの交響曲を指揮した。また、アバドのアシスタントとしてマーラー・チェンバー・オーケストラを指揮した。2001年にライブツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団と『春の祭典』で指揮者としてデビュー。その後瞬く間に、ヨーロッパ、南アメリカ、アジアのオーケストラへ客演を重ねるようになり、2007年～2014年には広島交響楽団の首席客演指揮者を務めた。2009年、スウェーデン・ヴェルムランド歌劇場音楽監督に就任。2014年からスウェーデンの名門ヨーテボリ歌劇場の音楽監督を務めている。

これまでに、DR放送交響楽団、ノールショピング交響楽団、香港フィル等のほか、ルーアン歌劇場、ウィーン・フォルクスオーパーで指揮。日本ではオーケストラ・アンサンブル金沢を初め、都響、東響、新日フィル、札響、仙台フィル、大阪フィルに客演している。

演出・振付：矢内原美邦



1997年ダンスカンパニー ニブロール結成。代表兼振付家として活動を始め、国内外のフェスティバルに招聘される。2005年演劇作品に取り組みミクニヤナイハラプロジェクトを始動、劇作・演出を手がけ第56回岸田國士戯曲賞受賞。上海ビエンナーレ、大原美術館、森美術館、仙台メディアテークなどの展覧会に参加。ダンスと演劇、美術などの領域を行き交いながら作品制作を行う。2001年ランコントレ・コレオグラフィック・アンテルナショナル・ドウ・セーヌ・サン・ドニ・ナショナル賞、2007年に第1回日本ダンスフォーラム大賞受賞、2012年に横浜市文化芸術奨励賞を受賞、2015年文化交流使大使として活動。

ヴィオレッタ：エヴァ・メイ（ソプラノ）



イタリア中部のファブリアーノ生まれ。フィレンツェのルイジ・ケルビーニ音楽院に学び、1990年、ウィーン国際モーツァルト・コンクールでカテリーナ・カヴァリエリ賞を受賞、ウィーン国立歌劇場にもデビューする。以降、欧州オペラ界を代表するソプラノ歌手として、同劇場を始め、ベルリン・ドイツ・オペラ、コヴェント・ガーデン王立歌劇場（ロイヤル・オペラハウス）、チューリッヒ歌劇場、ミラノ・スカラ座、ナポリのサン・カルロ劇場、フィレンツェ歌劇場、パルマ王立歌劇場、トリエステのヴェルディ歌劇場、モンテカルロ歌劇場、東京の新国立劇場、ロッシェニ・オペラ・フェスティバル、ザルツブルク音楽祭、ルツェルン音楽祭等に出演、『後宮よりの逃走』コンスタンツェ、『フィガロの結婚』伯爵夫人、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、『皇帝ティトの慈悲』ヴィッテリア、『魔笛』夜の女王、『ドン・パスクアレ』ノリーナ、『アンナ・ボレーナ』アンナ・ボレーナ、『ウィリアム・テル』マティルド、『タンクレーディ』アメナイード、『カルメン』ミカエラ、『椿姫』ヴィオレッタ、『仮面舞踏会』オスカル、『ファルスタッフ』アリーチェ、『こうもり』ロザリンデ等多彩な役柄を演じている。

【本公演に関するお問い合わせ】

全国共同制作プロジェクト広報担当：白河文化交流館コミネス 事業課 金沢・藤田
TEL：0248-23-5300 FAX：0248-23-5315/MAIL：shirakawa@cominess.jp

金沢歌劇座（金沢芸術創造財団）事業課	岩崎・牧野	TEL：076-223-9898
東京芸術劇場 事業企画課	広報営業係	前田・久保・原（広報）TEL：03-5391-2117
	事業第一係	中村・横堀（制作）TEL：03-5391-2114